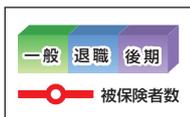
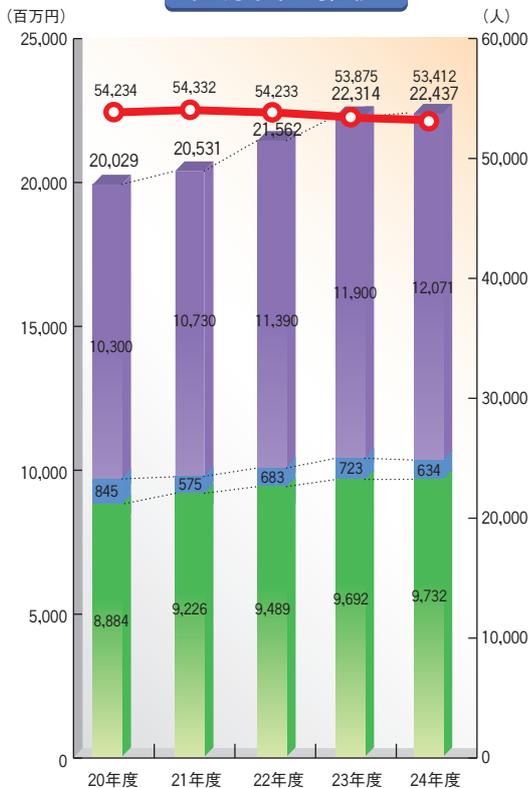


佐野市

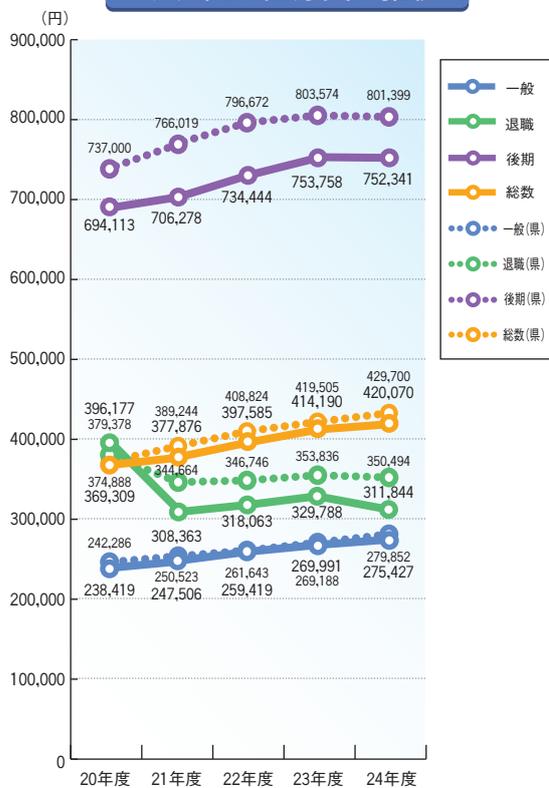
佐野市



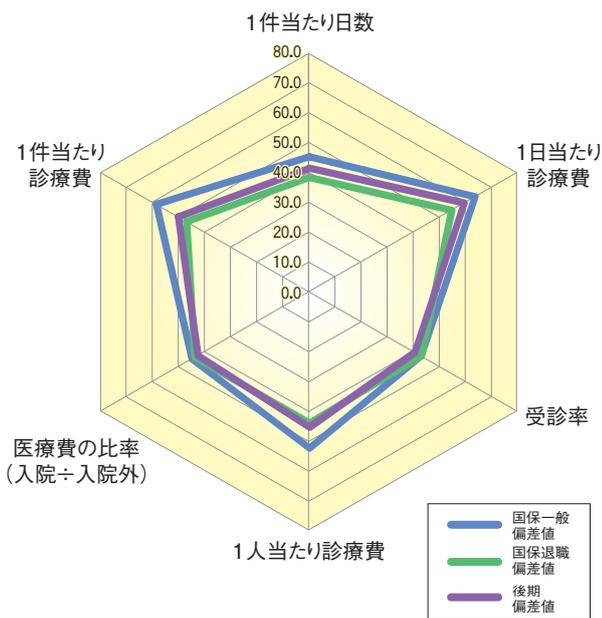
医療費の推移



1人当たり医療費の推移

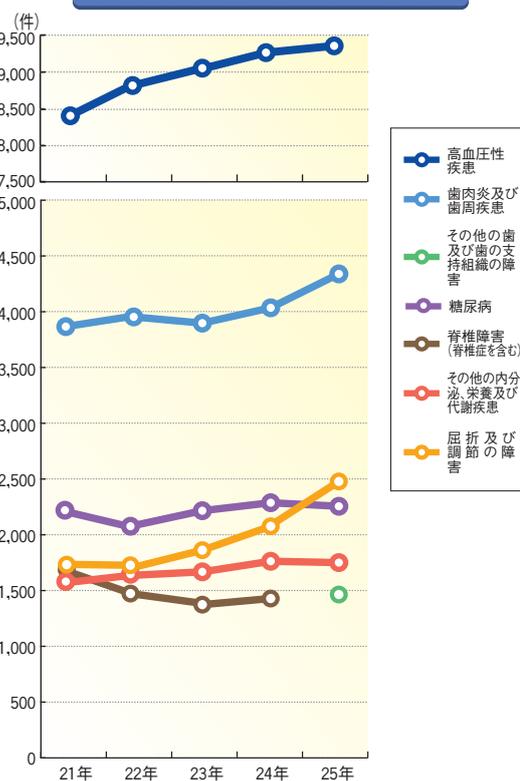


平成24年度 3要素と医療費諸費 (県平均との比較)



レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

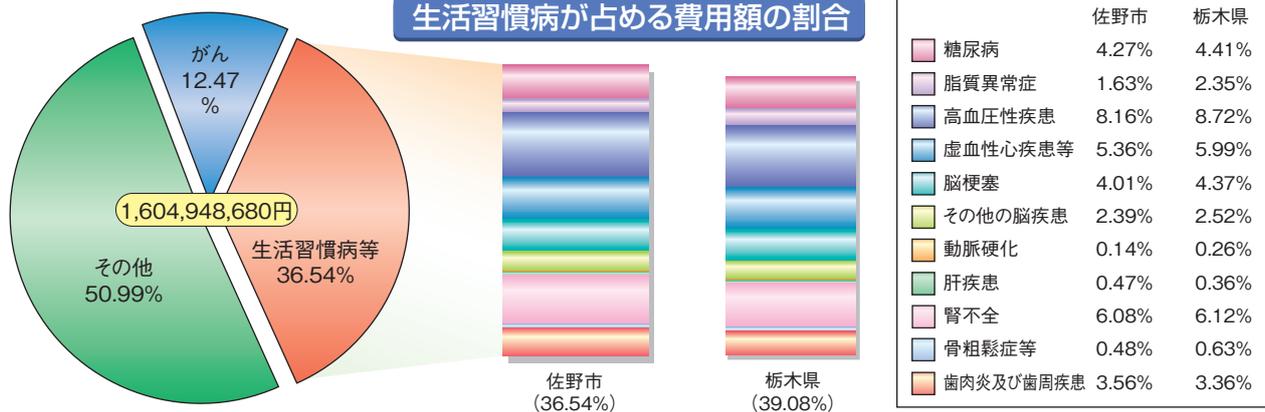
多受診疾病上位6位の推移



生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



佐野市の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成24年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般9,732,223千円(100.4%)、退職633,978千円(87.7%)、後期12,070,561千円(101.4%)で、全体では22,436,762千円(100.5%)とほぼ変化はない。()は前年度との比較。

平成24年度平均被保険者数は53,412人で、内訳は一般35,335人、退職2,033人、後期16,044人である。前年度比較すると全体で99.1%と減少している。

また、平成24年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は420,070円(5,880円増)、一般は275,427円(5,436円増)、退職は311,844円(17,944円減)、後期は752,341円(1,417円減)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、1日当たり診療費がいずれの法別も県を上回っており、受診率、1件当たり日数、医療費の比率はいずれの法別も県を下回る偏差値となっている。

★疾病の状況

平成25年5月診療分で件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位屈折及び調節の障害、4位糖尿病、5位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、6位その他の歯及び歯の支持組織の障害で、中でも3位屈折及び調節の障害は年々増加しており、平成21年と比べ件数で、1.4倍に増加している。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、前年度と比較して脳卒中を除き、4疾病で構成比が減少している。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成25年5月診療分の総費用額が1,604,948,680円で、がんが12.47%、生活習慣病関連が36.54%を占めている(県全体 がん11.56%、生活習慣病関連39.08%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患8.16%、腎不全6.08%、虚血性心疾患等5.36%となっている。

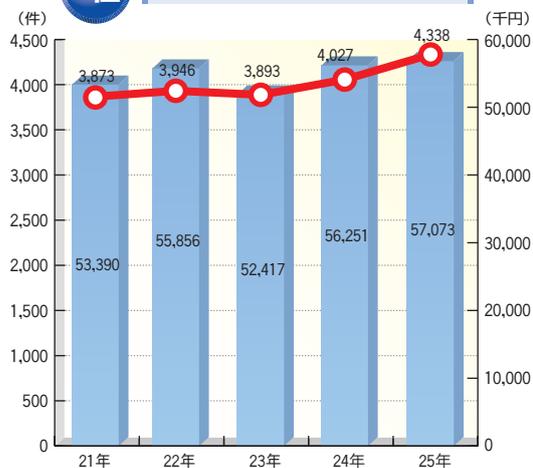
がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数・費用額共に、胃の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6の年次推移

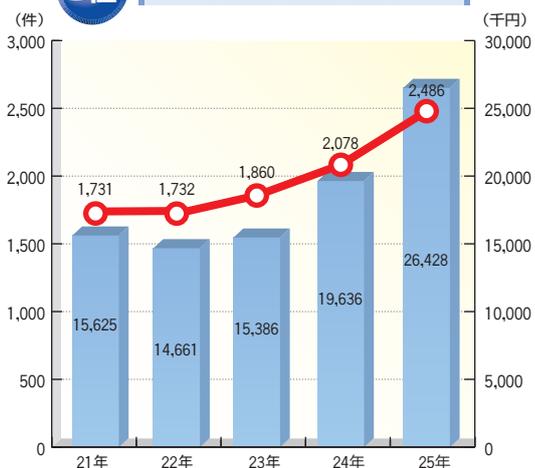
1位 高血圧性疾患



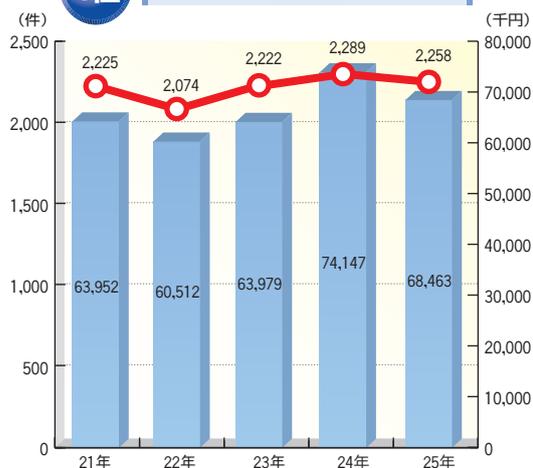
2位 歯肉炎及び歯周疾患



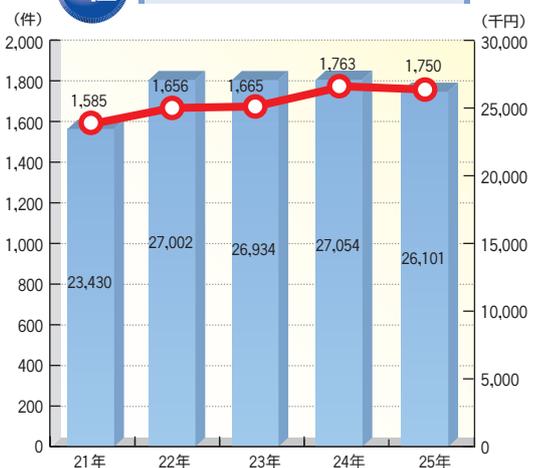
3位 屈折及び調節の障害



4位 糖尿病



5位 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



6位 その他の歯及び歯の支持組織の障害

